

名古屋大学宇宙地球環境研究所 統合データサイエンスセンター特任教員 公募
(ISEE 人事公募 2024 年度第 8 号)

1. 公募人数 特任准教授 1名、特任助教 数名

2. 募集者の名称 国立大学法人東海国立大学機構

3. 募集内容

(1) 宇宙地球環境研究所附属統合データサイエンスセンター(CIDAS)について

名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)の附属センターである統合データサイエンスセンター(CIDAS)*は、多種データの統合解析及び先端的なコンピュータシミュレーション等に基づく、宇宙太陽地球システムの高度な研究を実現するための基盤整備及び開発研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点としてのISEEの活動の一翼を担っています。

CIDASでは、2022年度より6年間、JAXA宇宙科学研究所及び国立天文台と協力して「太陽圏サイエンスセンター」としての活動を進めています。「太陽系サイエンスセンター」は、2020年代の太陽圏システム科学を担う太陽観測衛星「ひので」、ジオスペース探査衛星「あらせ」、水星探査衛星「みお」、高感度太陽紫外線分光観測衛星SOLAR-Cの積極的な活用を中心に、太陽圏の多様な衛星データのみならず関連する地上観測や数値実験から得られるデータも統合的に解析研究できる環境を研究コミュニティの研究基盤として整備・提供すると共に、今後の有人月探査を見据えた太陽圏の宇宙天気研究、宇宙天気予報の高度化に貢献することで太陽圏システム科学の研究開発を包括的に推進することを目的としています。

(2) 職務内容

(雇入れ直後)：太陽圏サイエンスセンターの目的に沿って、太陽圏システム科学や宇宙天気予報の高度化のための研究を進めるとともに、「ひので」、「あらせ」、「みお」、SOLAR-C衛星などの高次データプロセスの構築と太陽圏システム科学としての付加価値をつけた各種データの整備と利用促進、統合解析ツールやデータベースの開発、各ミッション間を連携した観測計画の立案等の推進、データ駆動シミュレーション等の数値モデル開発、等の研究基盤整備活動にも積極的にあたられる方を求めます。

(変更の範囲)：東海国立大学機構が指定する業務

(3) 勤務地

(雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区

(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

*名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター

<https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/>

4. 任期 2026年3月31日まで

・雇用契約は年度毎とし、最大2028年3月31日まで延長の可能性あり

※雇用更新は、研究成果内容・量、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算等により判断。

・試用期間：あり(採用日から6か月)

・最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日まで

5. 身分・待遇 特任准教授1名、特任助教 数名

東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

週38.75時間勤務を基本とした裁量労働制

月額約40万円(特任助教・年俸制)(特任准教授の場合は、月額約50万円)

加入保険等：文部科学省共済組合(健康保険、厚生年金)、雇用保険、労災保険

休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

6. 着任時期 2025年4月1日以降早期
7. 応募資格 次の条件を全て満たしていること。
1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時までに取得見込みであること。
2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。
8. 選考方法 書類審査により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。
9. 応募締切 2024年12月23日（月）午前8時（日本標準時）
10. 提出書類
- (1) 履歴書
 - (2) 研究歴（A4で2枚以内）
 - (3) 業績リスト及び、主要論文3編までのコピー各1部
 - (4) 研究計画書（A4で4枚以内）
「2. 募集内容」にある研究開発の要件に対して、どのように貢献しようと考えているかについても記入してください。その際、「特任准教授」、「特任助教」、或いは「その両方」のうちのいずれを希望するかも明記してください。また、これまで開発経験のあるコンピュータ言語（例：Fortran、C、IDL、Python等）とソフトウェアやデータベース等（例：ERG統合解析ソフト「SPEDASやPySPEDAS）」についても記載してください。

また、特任准教授職への応募をご希望される場合については、太陽圏サイエンスセンターの中でどのように他教員と連携しながら、リーダーシップをもって計画推進にあたられるかについての抱負も記載ください。
 - (5) 着任可能時期
 - (6) 2名の方からの推薦書、又は本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先を記入した書面
 - (7) 類型該当性の自己申告書（様式1）【14. 備考を参照してください。】
11. 書類送付先及び送付方法：
「9. 提出書類」を全て一つのpdfファイル（容量10MB以下）とし、電子メールに添付して、件名：Application for ISEE job opportunity No. 8 FY2024
を付し、名古屋大学研究所事務部総務課人事係
アドレス：inst-recruit@t.mail.nagoya-u.ac.jp
まで送付すること。
(送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「11. 問い合わせ先 (1) 提出書類について」まで連絡してください。)
12. 問合せ先
- (1) 提出書類について
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学研究所総務課人事係 担当 田邊
電話：052-789-5539
 - (2) 公募内容について
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター
センター長・教授 三好由純

13. 備考

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>
また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。また、当研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取組みについては、次のURLをご覧ください。<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>